



## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日  
上場取引所 東

上場会社名 アディッシュ株式会社  
 コード番号 7093 URL <https://www.adish.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 江戸 浩樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務企画本部長 (氏名) 久保 芳和 TEL 03-6869-3777  
 定時株主総会開催予定日 2026年3月31日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2026年3月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（決算説明の動画配信を予定しております。）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の連結業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	3,698	3.0	5	-	21	-	0	-
2024年12月期	3,592	2.0	△132	-	△117	-	△115	-

(注) 包括利益 2025年12月期 0百万円 (-%) 2024年12月期 △114百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	0.37	0.36	0.2	1.6	0.1
2024年12月期	△66.69	-	△29.5	△9.4	△3.7

(注) 2024年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,318	545	40.9	256.40
2024年12月期	1,340	352	25.8	197.47

(参考) 自己資本 2025年12月期 539百万円 2024年12月期 345百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	13	△26	△20	545
2024年12月期	△186	△16	224	579

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年12月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

### 3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,100	10.9	70	-	70	232.2	60	-	28.53

(注) 営業利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の対前期増減率は、1,000%以上のため記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年12月期	2,142,470株	2024年12月期	1,818,360株
2025年12月期	38,310株	2024年12月期	67,601株
2025年12月期	1,883,107株	2024年12月期	1,729,362株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年12月期の個別業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	3,144	5.7	△32	—	△11	—	△19	—
2024年12月期	2,974	2.1	△160	—	△141	—	△146	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	△10.13	—
2024年12月期	△84.86	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	1,118	404	35.6	189.48
2024年12月期	1,125	231	20.0	128.61

(参考) 自己資本 2025年12月期 398百万円 2024年12月期 225百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

当事業年度においては、売上高が前年比5.7%増加いたしました。また、販売費及び一般管理費が減少したことにより営業損失が減少いたしました。これにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、設備投資や雇用環境の改善が堅調に進み、全体として緩やかな回復基調が続いております。一方、食料品等を中心とした物価上昇によって、家計への負担感が根強く残り、消費活動に影響を及ぼしています。また、米国の関税政策の影響等によって、外需を中心とした日本経済への下押し圧力が強まる懸念があり、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような経済環境のもと、当社グループが注力しているカスタマーサクセスの主要顧客が属するSaaS（注）業界は、電子帳簿保存法の改定による電子データ保存の義務化や、働き方改革、デジタルマーケティングなどによる目まぐるしい時代の変化により、SaaS企業の提供するサービスは需要が拡大しており、さらには生成AIの台頭により、新たな段階へと移行してきております。日本では、2023年に1.4兆円を超える市場規模に達したといわれ、今後も引き続き成長が見込まれております。

当連結会計年度においては、専門領域が細分化するSaaS市場の多岐にわたる人材支援ニーズに応えるべく、フリーランス人材と企業とのマッチングを支援する株式会社クラウドワークスとの業務提携を開始いたしました。また、2025年8月から「AI型カスタマーサポート」の提供を開始いたしました。AIによるカスタマーサポート基盤の構築により、対応業務の80%以上を自動化し、生産性向上によるコストの削減・収益性の向上を目指しております。

この結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高3,698,615千円（前年同期比3.0%増）、営業利益5,050千円（前年同期は132,362千円の営業損失）、経常利益21,068千円（前年同期は117,884千円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益696千円（前年同期は115,330千円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

なお、当社グループはカスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注）「SaaS」とは、「Software as a Service」の略称で、インターネット上でソフトウェアをクラウドサービスとして利用する仕組みを意味します。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は1,144,614千円となり、前連結会計年度末に比べ855千円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少33,405千円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加23,680千円、前払費用の減少2,373千円、流動資産その他に含まれる立替金の増加10,429千円によります。固定資産は173,396千円となり、前連結会計年度末に比べ21,505千円減少いたしました。これは主に有形固定資産の減少8,433千円、繰延税金資産の減少5,645千円、差入保証金の減少4,111千円、投資その他の資産に含まれる長期前払費用の減少2,679千円によります。

この結果、総資産は1,318,011千円となり、前連結会計年度末に比べ22,361千円減少いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は698,492千円となり、前連結会計年度末に比べ33,149千円減少いたしました。これは主に未払金の減少39,298千円によります。固定負債は74,088千円となり、前連結会計年度末に比べ182,583千円減少いたしました。これは主に転換社債型新株予約権付社債の減少100,000千円、長期借入金の減少80,220千円によります。

この結果、負債合計は772,580千円となり、前連結会計年度末に比べ215,733千円減少いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は545,430千円となり、前連結会計年度末に比べ193,372千円増加いたしました。これは主に転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使による新株発行50,000千円、新株予約権の行使による新株発行39,316千円による資本金の増加89,316千円及び資本剰余金の増加89,316千円、株式報酬による自己株式の処分14,499千円によります。

この結果、自己資本比率は40.9%（前連結会計年度末は25.8%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ33,405千円減少し、当連結会計年度末には545,918千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は13,198千円(前年同期は186,147千円の使用)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の計上21,068千円によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は26,070千円(前年同期は16,499千円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出26,274千円によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は20,057千円(前年同期は224,739千円の獲得)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出98,272千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入77,896千円によります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、創業以来ソーシャルメディア領域やゲーム・アプリ領域でサービスを展開する様々な企業に対してカスタマーリレーションサービスを提供することで堅調な成長を続けてまいりました。最近では、シェアリングエコノミー領域、Fintech領域、MaaS領域といった成長性の高い市場で活躍する企業や、スタートアップ等へのサービス提供が増加しております。

ビジネスプロセスアウトソーシング(BPO)市場におきましては、従来から存在するカスタマーサポートのアウトソーシング需要に加え、市場の変化として顧客を成功体験へ導くカスタマーサクセス支援の需要が、スタートアップ企業のみならず大手企業へも拡大しております。

このような市場の動向を受け、当社グループでは、カスタマーサクセス業務を、スタートアップのみではなく、カスタマーサクセスの需要が増加しているさまざまな企業からの受注を拡大していくことやAI-SaaSと連携したBPaaS型のビジネス展開、AIの活用による業務効率化を推進していくことで、売上高の拡大及び利益率の改善に努めてまいります。

2026年12月期の当社グループ業績につきましては、売上高4,100百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益70百万円(前年同期比1,268.4%増)、経常利益70百万円(前年同期比232.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益60百万円(前年同期比8,518.3%増)となる見込みであります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	579,323	545,918
受取手形、売掛金及び契約資産	499,670	523,350
貯蔵品	462	685
前払費用	46,546	44,172
その他	19,537	30,563
貸倒引当金	△70	△75
流動資産合計	1,145,470	1,144,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	115,564	115,105
減価償却累計額	△50,055	△56,214
建物及び構築物(純額)	65,508	58,890
工具、器具及び備品	76,786	81,736
減価償却累計額	△59,925	△66,691
工具、器具及び備品(純額)	16,860	15,045
有形固定資産合計	82,369	73,936
無形固定資産		
その他	3,396	2,597
無形固定資産合計	3,396	2,597
投資その他の資産		
差入保証金	71,665	67,553
繰延税金資産	30,203	24,558
その他	7,266	6,591
貸倒引当金	—	△1,841
投資その他の資産合計	109,136	96,863
固定資産合計	194,902	173,396
資産合計	1,340,372	1,318,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	49,495	62,043
短期借入金	137,500	137,500
1年内返済予定の長期借入金	94,032	75,980
未払金	80,630	40,918
未払費用	241,074	243,283
未払法人税等	5,384	9,368
未払消費税等	58,071	56,466
契約負債	35,151	31,497
預り金	30,181	30,217
その他	121	11,217
流動負債合計	731,642	698,492
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	100,000	—
長期借入金	154,308	74,088
退職給付に係る負債	2,363	—
固定負債合計	256,671	74,088
負債合計	988,313	772,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	59,240	99,316
資本剰余金	454,976	390,745
利益剰余金	△87,136	116,347
自己株式	△86,262	△71,763
株主資本合計	340,817	534,646
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,902	4,864
その他の包括利益累計額合計	4,902	4,864
新株予約権	6,338	5,919
純資産合計	352,058	545,430
負債純資産合計	1,340,372	1,318,011

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	3,592,309	3,698,615
売上原価	2,630,001	2,703,668
売上総利益	962,307	994,946
販売費及び一般管理費	1,094,670	989,896
営業利益又は営業損失(△)	△132,362	5,050
営業外収益		
受取利息	64	599
受取保険金	—	5,786
助成金収入	16,200	16,101
雇用調整助成金	301	—
協賛金収入	486	—
雑収入	1,649	2,243
営業外収益合計	18,700	24,729
営業外費用		
支払利息	3,877	4,312
為替差損	227	466
支払補償費	—	929
和解金	—	2,500
その他	117	501
営業外費用合計	4,222	8,710
経常利益又は経常損失(△)	△117,884	21,068
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△117,884	21,068
法人税、住民税及び事業税	13,179	15,151
法人税等調整額	△15,734	5,221
法人税等合計	△2,554	20,372
当期純利益又は当期純損失(△)	△115,330	696
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△115,330	696

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△115,330	696
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	670	△37
その他の包括利益合計	670	△37
包括利益	△114,659	658
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△114,659	658

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	54,227	449,962	28,262	△100,261
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益			△115,330	
新株の発行	5,013	5,013		
自己株式の処分				13,999
連結範囲の変動			△69	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	5,013	5,013	△115,399	13,999
当期末残高	59,240	454,976	△87,136	△86,262

	株主資本	その他の包括利益累計額		新株予約権
	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	432,190	4,232	4,232	3,293
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	△115,330		—	
新株の発行	10,027		—	
自己株式の処分	13,999		—	
連結範囲の変動	△69		—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	670	670	3,045
当期変動額合計	△91,372	670	670	3,045
当期末残高	340,817	4,902	4,902	6,338

	純資産合計
当期首残高	439,715
当期変動額	
親会社株主に帰属する当期純利益	△115,330
新株の発行	10,027
自己株式の処分	13,999
連結範囲の変動	△69
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,715
当期変動額合計	△87,656
当期末残高	352,058

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	59,240	454,976	△87,136	△86,262
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益			696	
転換社債型新株予約権付社債の転換	50,000	50,000		
自己株式の処分				14,499
新株予約権の行使	39,316	39,316		
減資	△49,240	49,240		
欠損填補		△202,787	202,787	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	40,075	△64,230	203,484	14,499
当期末残高	99,316	390,745	116,347	△71,763

	株主資本	その他の包括利益累計額		新株予約権
	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	340,817	4,902	4,902	6,338
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	696		—	
転換社債型新株予約権付社債の転換	100,000		—	
自己株式の処分	14,499		—	
新株予約権の行使	78,633		—	
減資	—		—	
欠損填補	—		—	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	△37	△37	△418
当期変動額合計	193,828	△37	△37	△418
当期末残高	534,646	4,864	4,864	5,919

	純資産合計
当期首残高	352,058
当期変動額	
親会社株主に帰属する当期純利益	696
転換社債型新株予約権付社債の転換	100,000
自己株式の処分	14,499
新株予約権の行使	78,633
減資	—
欠損填補	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△456
当期変動額合計	193,372
当期末残高	545,430

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△117,884	21,068
減価償却費	17,473	17,925
差入保証金償却額	3,290	3,290
株式報酬費用	13,060	14,374
貸倒引当金の増減額(△は減少)	70	1,845
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△939	—
受取利息	△64	△598
受取保険金	—	△5,786
支払利息	3,877	4,312
為替差損益(△は益)	621	179
固定資産除却損	0	0
貸倒損失	103	—
和解金	—	2,500
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△100,793	△23,776
棚卸資産の増減額(△は増加)	18	△685
仕入債務の増減額(△は減少)	△880	12,547
未払消費税等の増減額(△は減少)	15,306	△1,604
未払金の増減額(△は減少)	11,061	△23,734
未払費用の増減額(△は減少)	△76	2,249
契約負債の増減額(△は減少)	△2,532	△3,663
その他	△16,931	4,308
小計	△175,219	24,752
利息の受取額	56	507
保険金の受取額	—	5,786
利息の支払額	△3,981	△4,254
法人税等の支払額	△18,601	△11,092
法人税等の還付額	11,598	—
和解金の支払額	—	△2,500
営業活動によるキャッシュ・フロー	△186,147	13,198
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△10,441	△26,274
無形固定資産の取得による支出	△3,996	—
差入保証金の差入による支出	△2,061	△27
差入保証金の回収による収入	—	232
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,499	△26,070
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	137,500	—
長期借入れによる収入	80,000	—
長期借入金の返済による支出	△103,272	△98,272
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	100,000	—
株式の発行による収入	10,027	—
ストックオプションの行使による収入	—	318
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	77,896
新株予約権の発行による収入	483	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	224,739	△20,057
現金及び現金同等物に係る換算差額	113	△476
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	22,207	△33,405
現金及び現金同等物の期首残高	557,215	579,323
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△99	—
現金及び現金同等物の期末残高	579,323	545,918

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

当社グループは、カスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	197.47円	256.40円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△66.69円	0.37円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	0.36円

(注) 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	352,058	545,430
純資産の部の合計額から控除する金額	6,338	5,919
(うち、新株予約権(千円))	(6,338)	(5,919)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	345,720	539,511
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,750,759	2,104,160

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△115,330	696
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△115,330	696
普通株式の期中平均株式数(株)	1,729,362	1,883,107
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	29,054
(うち新株予約権(株))	－	(29,054)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類(新株予約権の数5,402個)	新株予約権2種類(新株予約権の数4,918個)

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。